

## 神奈川県糖尿病対策連絡会

日 時 平成 21 年 7 月 24 日 (金)  
午後 7 時 00 分  
場 所 県総合医療会館 4 階第一会議室

挨拶

議題

1. 各団体の糖尿病対策について

2. その他

## 神奈川県糖尿病対策連絡会 出席者名簿

日本糖尿病学会 神奈川県	代 表	寺内康夫 浜野久美子
神奈川県糖尿病協会	会 長 副会長	半田みち子 津村和大
神奈川県内科医学会 神奈川県内科医学会 糖尿病対策委員会	会 長 委員 長 副委員 長 委 員 委 員	中 佳一 松 葉 育 郎 金 森 晃 伊 藤 正 吾 的 場 清 和
神奈川県歯科医師会 神奈川県薬剤師会 学習委員会 神奈川県看護協会	理 事 委 員 常務理事	大矢 享 唐 澤 淳 子 天 野 三 紀 子
神奈川県保健福祉部	次 長 医療課長 健康増進課長	中 沢 明 紀 長 谷 川 嘉 春 鈴 木 吉 明
神奈川県厚木保健福祉事務所	所 長	岡 部 英 男
神奈川県医師会	副 会 長 理 事	近 藤 正 樹 羽 鳥 裕

## 第1回神奈川県糖尿病対策推進会議 幹事会

日 時 平成21年7月24日（金）  
連絡会終了後  
場 所 県総合医療会館4階第一会議室

挨拶

議題

### 1 ブルーライトアップについて

#### (1) ブルーライトアップ場所について

#### (2) 費用について

##### ア 運営・設営費について

##### イ 費用負担、寄付・趣意書等について

### 2 世界糖尿病デー2009 講演会（市民公開講座）について

#### (1) 実施企画について

##### ア 講演、シンポジウム等

##### イ 展示コーナーの設置

##### ウ その他

#### (2) 費用について

##### ア 運営・設営費について

## イ 費用負担について

(3) 後援について

(4) 広報について

## 2 その他

## 神奈川県糖尿病対策推進会議 役員名簿

会 長 大久保吉修（神奈川県医師会会長）

副会長 寺内康夫（日本糖尿病学会 神奈川県代表）

半田みち子（神奈川県糖尿病協会会長）

中 佳一（神奈川県内科医学会会長）

幹 事 寺内康夫（日本糖尿病学会 神奈川県代表（副会長兼））

浜野久美子（日本糖尿病学会 神奈川県）

田中 逸（日本糖尿病学会 神奈川県）

津村和 大（神奈川県糖尿病協会副会長）

松葉育郎（神奈川県内科医学会糖尿病対策委員会委員長）

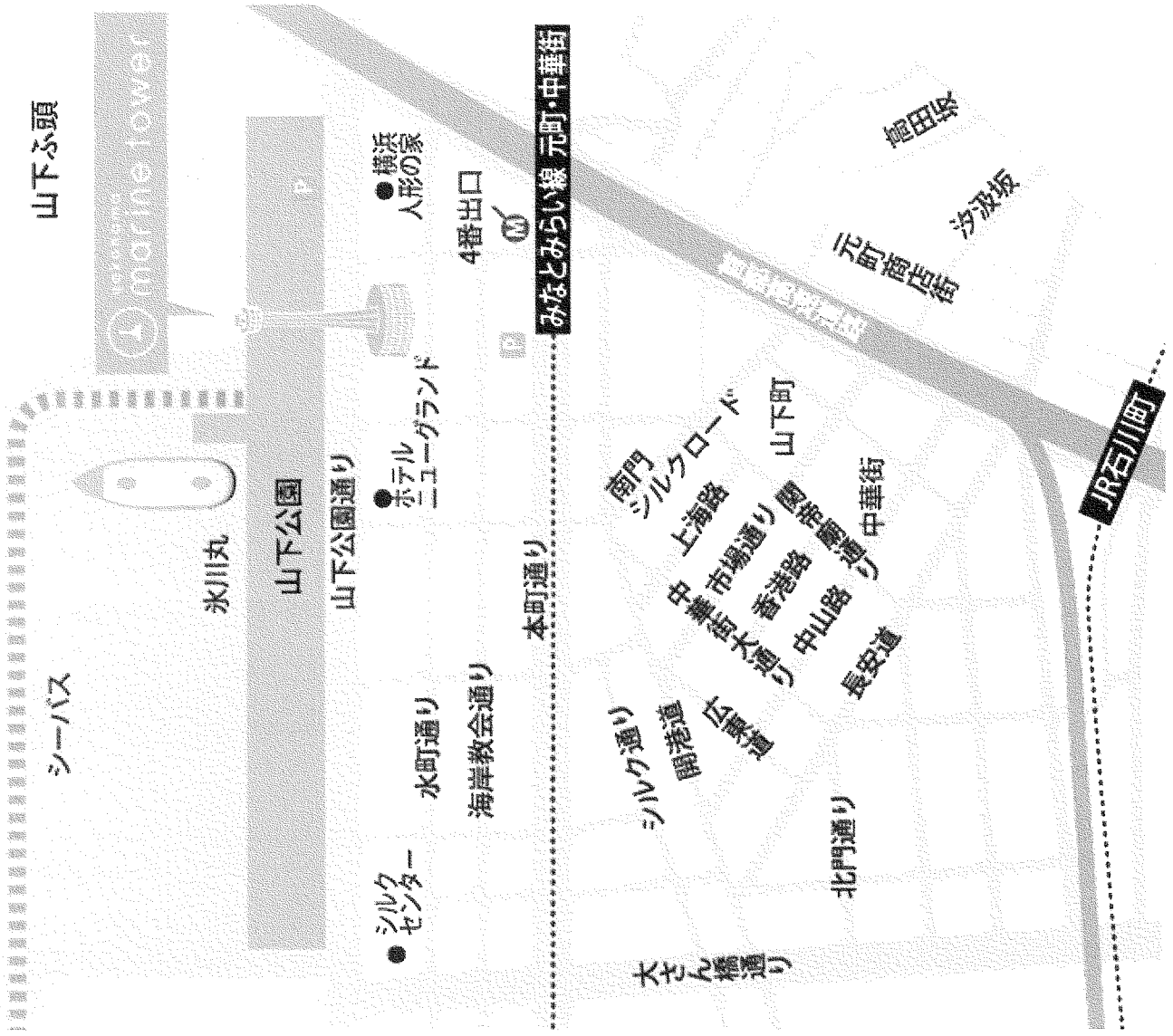
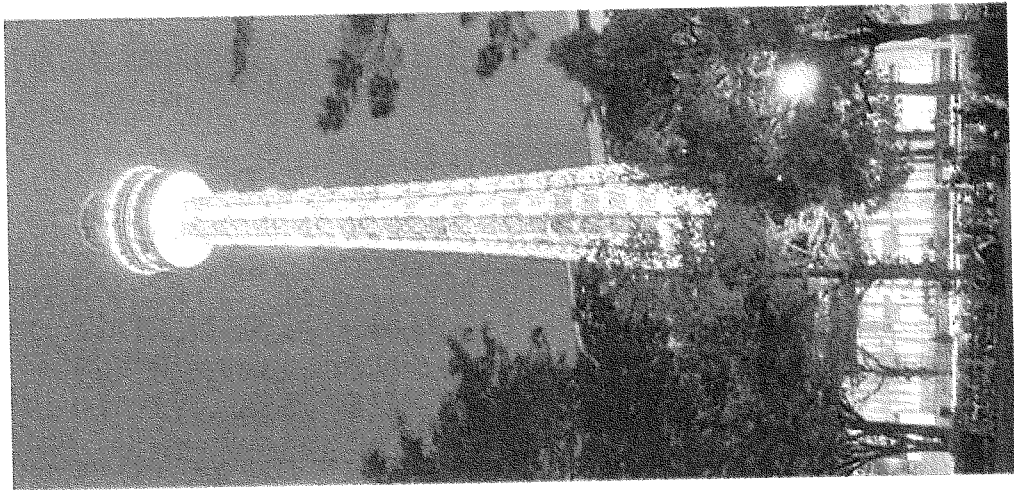
金森 晃（神奈川県内科医学会糖尿病対策委員会副委員長）

伊藤正吾（神奈川県内科医学会糖尿病対策委員会委員）

的場清和（神奈川県内科医学会糖尿病対策委員会委員）

近藤正樹（神奈川県医師会副会長）

羽鳥 裕（神奈川県医師会理事）



(案)

平成 21 年 月 日

株式会社 ○○○○○○ 御中

神奈川県糖尿病対策推進会議  
会長 大久保吉修

平成 21 年度「世界糖尿病デー」イベント ご寄付・ご協賛のお願い

拝啓 時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、平素より本会事業にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、国際連合での「世界糖尿病デー」制定を受けて、国際連合および主要国で様々なイベントが開催されます。日本糖尿病学会と日本糖尿病協会は国際連合加盟国として、糖尿病に関する正しい知識および予防と療養について広く国民に伝えることを目的とし、本会が中心となって、「世界糖尿病デー」イベントを企画・実施いたします。

つきましては、まことに恐縮に存じますが、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

《同封書類》

- ・ 趣意書
- ・ 企画書
- ・ 寄付・協賛募集要項
- ・ 寄付・協賛申込書
- ・ 収支計画書

お問い合わせ先  
地域保健課 担当：芳賀  
横浜市中区富士見町 3-1  
TEL 045(241)7000 FAX 045(241)1464  
E-mail haga@kanagawa.med.or.jp

(案)

平成 21 年 月 日

神奈川県糖尿病対策推進会議

会長 大久保吉修

## 趣意書

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、平素より本会事業にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、いまや糖尿病は世界の成人人口のおよそ 5～6%が抱えている疾病であり、2025 年には 3 億 2400 万人 (2003 年より 73%増) に達すると予想され、アジア、中東、アフリカ、南アフリカは 2 倍になるとまで予想されております。我が国でも例外ではなく、生活習慣病の代表的疾患である糖尿病は 40 歳以上の 3 人に 1 人が糖尿病もしくは糖尿病予備軍である事実が平成 18 年の国民健康・栄養調査速報で発表され、国民病とまで言われております。

糖尿病は初期の自覚症状がないため治療することなく放置したり、治療を開始してもすぐに治療を中断し、合併症を生み出すことは周知の事実であり、合併症などによる間接的死亡率を合算することですでに A I D S の死者を上回っているのが現状です。これは、病気の実態や知識、治療法に関して正しく理解されていないことなどが原因であると考えられます。

このような状況を踏まえ、国際連合 (国連) は I D F (国際糖尿病連合：現在約 150 ヶ国が加盟) が国連に要請してきた「糖尿病の全世界的脅威を認知する決議」を 2006 年 12 月 20 日国連総会決議で採択され、同時に従来 I D F が行ってきた 11 月 14 日を「世界糖尿病デー」に指定し世界各地で糖尿病の予防、治療、療養を喚起する啓発運動を推進することを呼びかけました。

この決定を受けて、11 月 14 日は国連及び主要国で様々なイベントが開催されます。我が国でも I D F の一員としてはもちろんのこと、国連加盟国として今回の採択を重要に受け止め、社団法人 日本糖尿病学会、社団法人 日本糖尿病協会が中心となってイベントを開催いたします。神奈川県におきましても日本糖尿病学会 (神奈川県)、神奈川県糖尿病協会、神奈川県医師会、神奈川県内科医学会による神奈川県糖尿病対策推進会議が中心となって、「世界糖尿病デー in 神奈川」を開催する運びとなりました。活動の輪を広げていくことで糖尿病に関する正しい知識及び予防と療養について国民の方々に呼びかけていきたいと考えております。

つきましては、「世界糖尿病デー in 神奈川」の趣旨をご理解いただき、何卒ご賛同くださいますようお願い申し上げます。

(案)

## 「世界糖尿病デーin 神奈川」 イベント企画内容

世界糖尿病デー（11月14日）イベント予定

横浜マリントワー　ブルーライトアップ

市民公開講演

11月14日　14:00～17:00

横浜日石ホールにて

告知方法：新聞にて告知、テレビ神奈川等取材（予定）

〈寄付・協賛募集要項〉

1 名称

「世界糖尿病デーin 神奈川」イベント

2 用途

「世界糖尿病デーin 神奈川」イベントの準備、運営のための費用

3 お申込方法

別紙申込書にご記入のうえ、神奈川県糖尿病対策推進会議事務局あてFAXにてお送りくださいますようお願い申し上げます。

神奈川県糖尿病対策推進会議事務局（神奈川県医師会事務局内）

FAX 045-241-1464

4 寄付金または協賛金について

下記口座にお振込願います。

金融機関：神奈川県医師信用組合 本店

口座種類：普通

口座番号：0954481

名 義：神奈川県糖尿病対策推進会議

代表者 大久保吉修 代理人 森島直美

※2009年11月末日までにお振込み願います。

5 申込期間

平成20年11月6日（金）

「世界糖尿病デーin 神奈川」

神奈川県糖尿病対策推進会議事務局（神奈川県医師会内）

FAX 045-241-1464

<寄付・協賛申込書>

平成21年\_\_月\_\_日

「世界糖尿病デーin 神奈川」の趣旨に賛同し、寄付または協賛を申込みます。

寄付または協賛金額 \_\_\_\_\_ 円

振込予定日：平成21年\_\_月\_\_日予定

記

御社名：\_\_\_\_\_

御所属：\_\_\_\_\_

御担当者名：\_\_\_\_\_

所在地：\_\_\_\_\_

電話：\_\_\_\_\_

F A X：\_\_\_\_\_

e-mail：\_\_\_\_\_

以上

# 世界糖尿病デーin神奈川(11月14日)に関するイベント 収支計画書

収入	金額	支出	金額
寄付金	1,500,000	横浜マリンタワーライトアップ	500,000
日本糖尿病学会 補助金 (世界糖尿病デー実行委員会)	500,000	パンフレット、ポスター等制作費	600,000
展示費	200,000	街頭イベント運営費 (テント、椅子、Tシャツ、のぼり制作など)	600,000
		事務局諸費用 (印刷費、通信費、運搬費など)	500,000
合計	2,200,000	合計	2,200,000

(円)

平成20年 12月 29日

主催団体名 世界糖尿病デーIN鎌倉

代表者名 濱野久美子



平成20年度世界糖尿病デーライトアップイベントに対する経費処理報告書

下記の通り、イベントに関わる収支を報告いたします。

実施日時：2008年 11月 14日（金）

実施会場：鎌倉プリンスホテル他

収入項目	金額
メーカー寄付金	203万円
補助金	90万円
	円

収入総額：293万円

支出項目	支出額	添付領収書 No.
会場使用料	円	
ライトアップ費	1719060円	
チラシ・ポスター・看板等作成費	90700円	
講師講演料	120000円	
交通費	55260円	
その他	13875円	

支出総額：1998895円

余剰金額(繰越金)：931105円

神奈川県糖尿病 Day 2008行事費用明細

(平成20年11月26日)

No	月	日	内 訳	収 入	支 出	残 高	備 考
1	11		ノボノボデスクファーマ	600,000		600,000	
2	"		三和化学(研究所)	600,000		1,200,000	
5	10	29	切手代 50円(60枚)		3,000	1,197,000	
6	11	5	" 50円(100枚)		5,000	1,192,000	
7	"	11	" 80円(10枚)、90円(2枚)		980	1,191,020	
8	"	11	白封筒(謝礼用) 20枚		184	1,190,836	
9	"	15	講演料		450,000	740,836	
10	"	"	フードモデル説明者		75,000	665,836	15名分 単価5000円
11	"	"	受付、並びに事務に要した費用		43,230	622,606	
12	"	"	通信費 (No1)切手代他		4,164	618,442	
13	"	"	通信費 (No2)切手代他		14,800	603,642	
14	"	"	展示料	100,000		703,642	
15	"	"	会場費		350,175	353,467	
16	"	"	フードモデルデンタル料		57,750	295,717	
17	"	"	ポスター他印刷費		189,525	106,192	
18	"	"	参加証用はがき代		11,025	95,167	
19	"	"	印刷増刷分		78,750	16,417	
20	12	3	看板作成料		71,400	-54,983	
合 計				1,300,000	1,354,983		

\* 展示料3社分未納、 $10000 \times 3 = 30000$ 円

神奈川県糖尿病協会 会長 半田 みち子

会計責任者 常盤千鶴









